

第3回会合

令和8年1月29日(木) 15:00~17:00

【お願い】

<対面参加の方>

- ・開始前に、受付をお済ませください
- ・資料を受付でお受け取りの上、座席表をご確認いただき、指定のお席へお着きください
- ・開始時間までご自由にご歓談ください。なお、各組織のPRグッズが受付横にございますので、是非ご覧ください
(※PRグッズをお持ちの方は、受付横に設置してください。)

<オンライン参加の方>

- ・表示名が「所属組織_氏名」になっていない方は、一度ご退室いただき、表示名を修正のうえ再度入室してください。



発言時以外はミュートの設定をお願いします

背景

- PEAKS「博士人材の活躍に向けた产学研官連携プラットフォーム(博士PF)」では、これまで全6回の会合を実施し、事例共有や議論を行った
- 議論を取りまとめ、产学研官それぞれのアクションの形に整理することで、皆様の組織における今後の取組促進に繋げたい



本日の位置づけ

「取りまとめ案」に、皆様からのご意見を募りたい

- 内容を踏まえ、2/27 PEAKS 全体会合にて発表予定
- 完成版は、3月末頃PEAKS HPにて公表予定

皆様自身が今後推進したいアクションについて、「次の一步」を踏み出していただく機会としていただきたい

- 新たな連携先探し、これまでの連携の深化 等

博士PF 第3回会合 Agenda

ご挨拶 (佐藤 康博 博士PF主査、CSTI 非常勤議員
株式会社みずほフィナンシャルグループ 特別顧問)

事務局説明

第1部：「官」が取るべきアクションの深化に向けて

- 経済産業省・文部科学省からの情報提供
- グループディスカッション

第2部：「产学」でのアクション促進に向けて

- 民間マッチング事業者からの取組説明
- 参加者よりショートプレゼンテーション
- グループディスカッション (产学で実施したいアクションの議論)
 - 終盤は自由交流の時間

全体発表

- 人事等の機微な情報を取り扱うため本日の内容は**一般非公開**とする。
- 本会合での発言は、個人や組織を特定する形でプラットフォーム外に**出さない**。
- グループワークでは、**積極的に発言**する。

ご挨拶

・佐藤 康博

博士人材の活躍に向けた産学官連携プラットフォーム主査

(総合科学技術・イノベーション会議 非常勤議員 / みずほフィナンシャルグループ 特別顧問)

・上山 隆大

(内閣府本府参与)

博士PF第Ⅰ期 取りまとめ案の説明

好事例共有の お願い

取りまとめに掲載する「参考資料」とし、
博士人材活用の好事例を募集したい

掲載できる皆様の組織の事例があれば、
事務局へ共有いただきたい

- ✎2/12 (木)
 - 全体紙面案を2/20(金)までに確認いただく
 - 2/27(金)PEAKS全体会合にて共有
 - 完成版は、3月末頃PEAKS HPにて公表予定

(参考) 大学支援フォーラムPEAKSについて

- 「統合イノベーション戦略（平成30年6月15日閣議決定）」を踏まえ、産業界、大学等、政府関係者から成る「大学支援フォーラムPEAKS*」を令和元年度に創設。
- 産学官の協働を推進し大学の生み出す知の社会実装を促進するため、各省横断的な観点をもって構成員に働きかけられるのが特徴。

* Leaders' Forum on Promoting the Evolution of Academia for Knowledge Society

【参考】第6期科学技術・イノベーション基本計画（令和3年3月26日閣議決定）

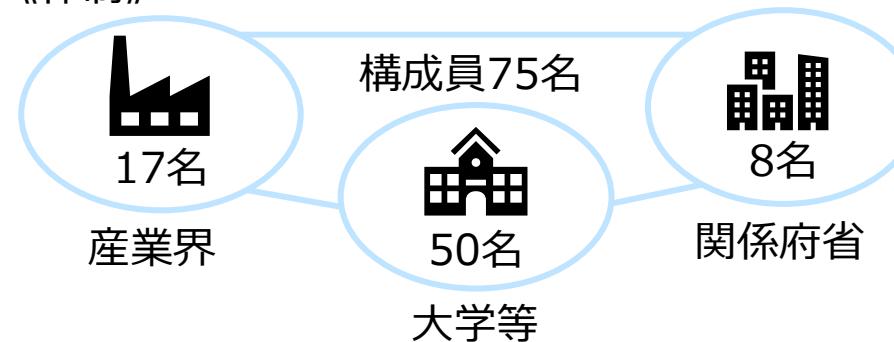
大学関係者、産業界及び政府による「大学支援フォーラムPEAKS」において、大学における経営課題や解決策等について具体的に議論し、イノベーションの創出につながる好事例の水平展開、規制緩和等の検討、大学経営層の育成を進めるとともに、政府は現場からの規制緩和等の提案について迅速に検討し、必要な政策を実行する。

《これまでの成果》

- PEAKSにおける「真に世界と伍する研究大学ワーキンググループ」等の議論が国際卓越研究大学制度の検討基盤に
- PEAKSにおける「財務・経営ワーキンググループ」の議論が国立大学会計基準の改正の検討基盤に

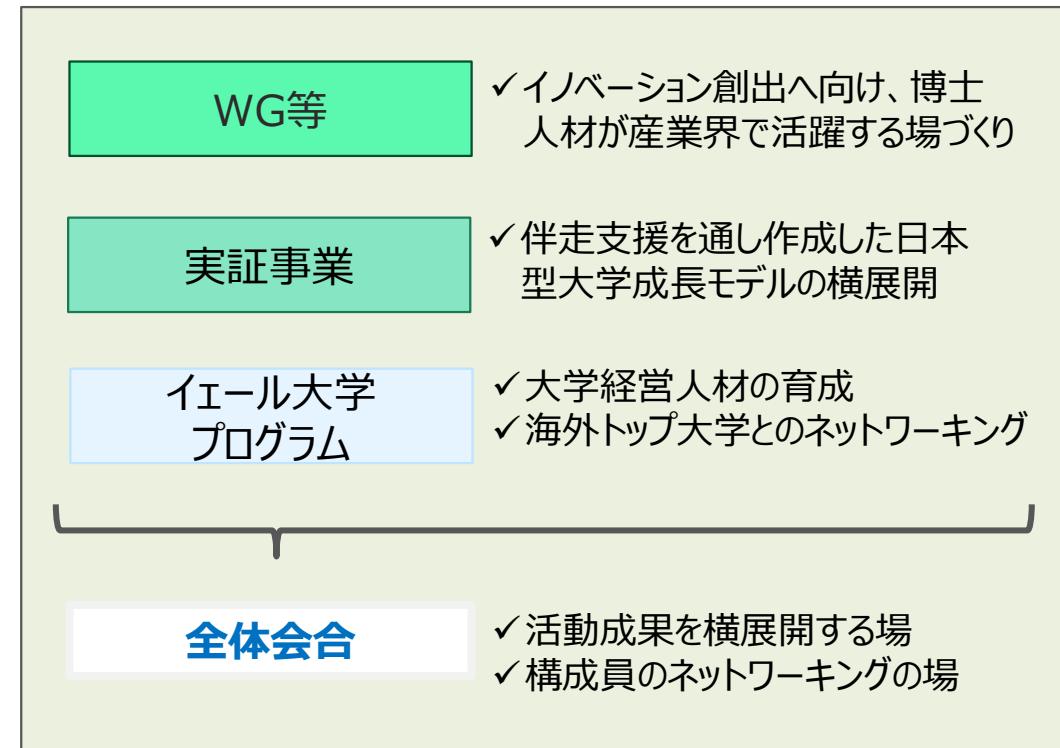
《体制》

※2026年1月時点



※座長：宮園 浩平 総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員

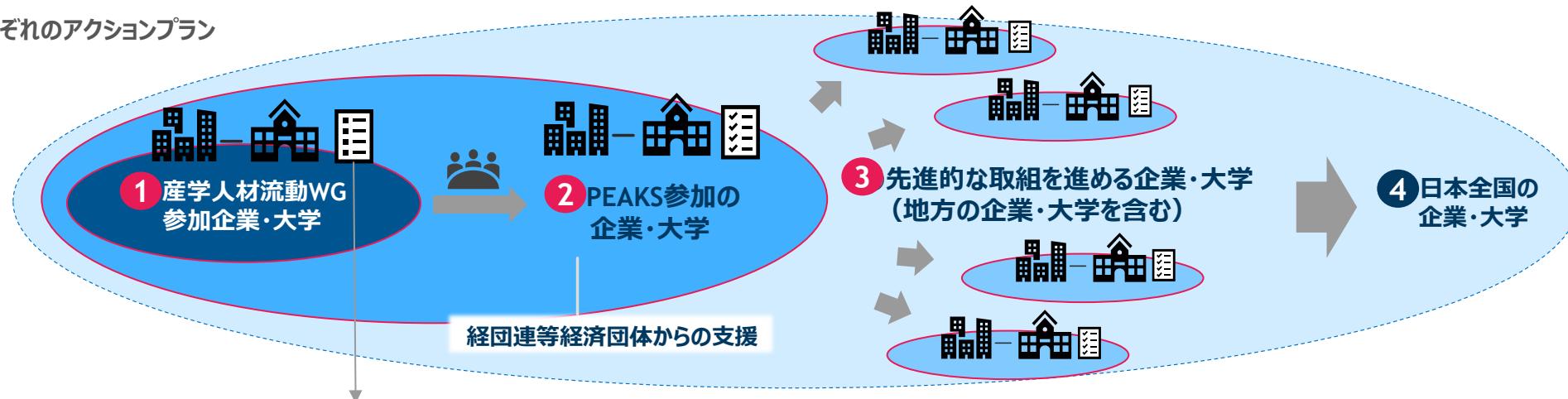
《現在の主な活動》



(参考) PEAKS 産学人材流動WGアクション・プラン(令和6年7月策定)について

- PEAKSに令和6年1月に設置された「産学人材流動WG」にて、我が国における博士人材を起点としたイノベーションの創出に向けて、**企業・大学のそれぞれによるアクション、両者の協働によるアクションのリストを取りまとるとともに、政府での検討を期待する事柄についても提言した。**
- これらのアクションを、WG構成員の組織だけではなく**PEAKS構成員の企業や大学をはじめ、全国の企業・大学へも展開されるよう、定期的に見直しやフォローアップを実施していくこと**となっている。

■ ■ ① 産学人材流動WG 参加企業・大学



産学連携のアクション 【抜粋】

博士課程・人材について相互に理解を深めつつ、改善につなげていくため、**大学と産業界との対話の場を設けます。**

大学のアクション 【抜粋】

全ての博士課程学生が、専門分野における知見に加えて、汎用的能力（トランスファラブルスキル）を身につけることができるよう、必要な大学院改革を推進します。**異なる専門分野に関する授業や、プロジェクト型学習・インターンシップ・企業内研究を必修化**とともに、**身につけたスキルを可視化**します。

産業界のアクション 【抜粋】

経営層と現場、人事部門と他の事業部門との間で、**博士人材の戦略的活用について積極的に議論**し、それを**採用活動を含めた人事政策に反映**させます。
また、**経営層を含めた枢要なポストへの博士人材の登用を推進**します。

(参考) PEAKS 博士人材の活躍に向けた産学官連携プラットフォーム(令和7年1月設置)



目的

- ①産学官が定期的に対話・情報交換を行い協働先を見つけるネットワークづくりのための場を作る
- ②「産学人材流動WGアクション・プラン」の実行・改善に加え、博士人材活躍の新たなモデルケースを創出する
- ③政府関係者も含めた対話をを行い、産業界・大学発の政策提言の場としても活用する



構成組織

博士人材の活躍を通じてイノベーションの創出を図る意欲のある企業・大学・関係府省等



活動内容

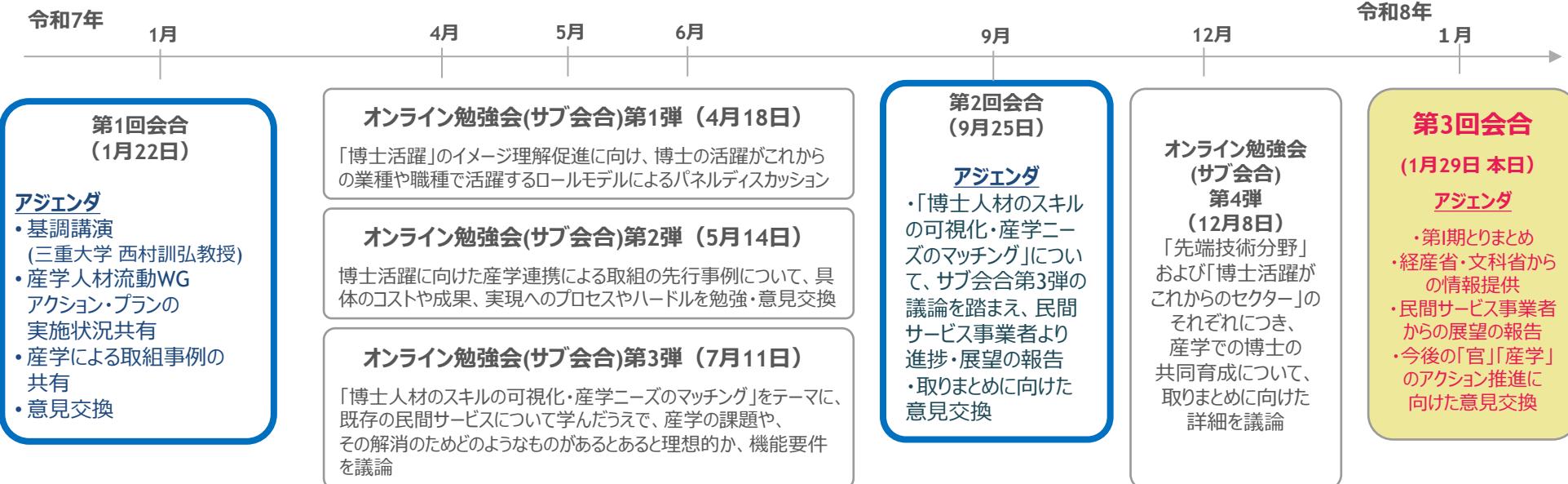
- 半年に1回程度の会合
 - 会合出席者：産業界・大学それぞれの博士人材の活躍に知見のある方 + 関係府省等
(主査：佐藤PEAKS座長、株式会社みずほフィナンシャルグループ 特別顧問)
- 必要に応じて、別途、実務レベルで現場の課題解決や具体的なモデルケース創出に向けた討議を行う場も設定。



当面の予定

- 当面、プラットフォーム（第Ⅰ期）として、令和7年1月～令和7年度末までを目途として活動。

プラットフォーム（第Ⅰ期）スケジュール（予定）



第一部： 「官」が取るべきアクションの深化に向けて

ご登壇者：加治佐 一晃 様
(経済産業省イノベーション・環境局
大学連携推進室 室長補佐)

ご登壇者：奥井 雅博 様
(文部科学省 高等教育局学生支援課
課長補佐)

ご登壇者：高橋 佑也 様
(文部科学省 科学技術・学術政策局人材政策課
課長補佐)

グループディスカッション(~15:55)

取りまとめで「官が関わるアクションについて、
具体的にどのような内容であってほしいか、
ご議論ください

- 取りまとめに未記載であるが重要な観点も、あればください

取りまとめ「A2博士人材の育成を府省庁横断で
推進する仕組み作り」については、具体化に向けた
アイデアがあればお寄せください

(参考) グループディスカッション【オンライン参加者向け】

- オンラインの方は事務局にてグループの振り分けをさせていただきます
(※ ルーム移動ができない等、トラブルがある場合、事務局までチャットでお問い合わせください)
- グループワーク参加者の皆様は、円滑な議論の実施のため、原則画面ONの設定をよろしくお願ひいたします。



第2部： 「产学」でのアクション促進に向けて

ご登壇者：大久保 衛 様
(株式会社 アカリク
ヒューマンキャピタル事業本部 本部長)

ご登壇者：岩本 明子 様
(LinkedIn Japan
Academic&Government Sales Lead)

ご登壇者：板倉 朋宏 様
(株式会社 LabBase アジア・大学連携室)

参加者の皆様よりショートプレゼンテーション (~16:15)

グループディスカッション・自由交流 (~16:45)

取りまとめで「产学」が関わるアクションについて、各組織で進めたい取組について、ご議論ください

皆様が产学連携した「次の一步」を踏み出せるよう、この交流時間をぜひ有効活用ください

なお対面参加者は、
自グループで議論された「アクション」を1~2例
全体発表いただきます[※1組2分]
発表者を決めておいてください

全体発表 (~16:55)

閉会の挨拶

佐藤 康博（博士人材の活躍に向けた
産学官連携プラットフォーム主査
(総合科学技術・イノベーション会議 非常勤議員 /
みずほフィナンシャルグループ 特別顧問)）

【最後に】

事後アンケートを後ほどメールでご案内しますので、
是非ご協力ください。[QRコード：

博士PFは今後、第2期の活動も予定しておりますので、
引き続きご参加賜れますよう、お願い申し上げます。

また、皆様の組織のPEAKSへの加入も是非ご検討ください。

※対面参加の方は、受付でネームタグを返却してください

大学支援フォーラム PEAKS